
2011 年度冬学期 第 8 回 駒場物性セミナー

Random matrix theory for complex systems

講師 氷上忍氏 (東京大学大学院総合文化研究科, OIST)

日時 2012 年 1 月 20 日 (金) 午後 5 時 30 分 ~ (いつもと異なります!)

場所 16 号館 829 (いつもと教室が異なります!)

ランダム行列理論は 50 年前、Wigner により複雑な原子核のエネルギー準位の解析に提案されたが、最近になってメソスコピック揺らぎや素粒子弦理論に応用されたり、幅広くいろいろな分野で使われるようになり、理論自体も飛躍的發展をとげた。このセミナーでは最近駒場で行なった酵母の G0 期の顕微鏡観察や、ランダムレーザー実験、DNA 配列の解析など生物での複雑系へのランダム行列理論の応用を紹介し、それらに関する今後の研究予定を述べたあと、ランダム行列理論で新しい発展があった関連する理論の詳細を紹介する。

○今後の予定：

冬学期の物性セミナーの予定は下記の WEB ページで公開しております。

1 月 27 日	川村稔氏 (理化学研究所) 量子ホール効果状態のブレイクダウンと動的スピン偏極
2 月 10 日	佐藤純氏 (お茶の水女子大学理学部) 一次元ボース気体における波束の厳密なダイナミクス (仮題)

○物性セミナーのページ 「駒場物性セミナー」で検索！

物性セミナー世話人： 加藤雄介 堺 和光 福島孝治 前田京剛 簀口友紀